

## 身近な地域から、高齢者の人権を考えよう

平成24年9月末現在、倉吉市の人口の約28%を65歳以上が占めており、少子高齢化や核家族化が進んでいます。

そのような中で、本市では、高齢者も地域でももつながらり合い、支え合い、住み慣れた地域で子どもや若者と同じ社会の一員として、安心して暮らせるまちづくりが重要になっています。

今月は、今年で結成43周年を迎えた「倉吉市同和教育研究会」会長の森本満喜夫さんに、高齢者問題に対する思いを寄せていただきました。

## 生涯学習の大切さ

昭和50年代中ごろ、わが国の社会情勢は急速に変化し、少子高齢化が進む中で、国は生涯学習の重要性を国民に示しました。

倉吉市では、中央公民館を核とした体制をつくり、各地区公民館を充実し、学習活動が活発化しました。

その活動の主な狙いは、「社会参加」と「仲間づくり」でした。

高齢者に対しては、生きがいづくりをめざして、学習機会の提供やスポーツ活動の推進に努め、家庭に閉じこもりがちだった人々への働きかけを行ってきました。

## 近年の高齢者の姿

私もその中の一人になるので、近年の高齢者の社会参加や仲間づくりはどうでしょう。

私の周囲には、若いころは精力的に職責を果たしてきた人が、退職後にひっそりと家に閉じこもり、生活をしている人がいます。いろいろな理由があるにせよ、地域社会にとっては大変惜しいことだと思います。

## 身近な高齢男性との体験

一般的に高齢者は気難しく、近寄りがたい、相手の親切さえも素直に受けとめようとしないなど、負の

イメージが強くないでしょうか。

そういう私も、自分より年配の、自己中心意識の強い、ある高齢者に対し、近付かず、遠からずの付き合いをし、何十年も真の交流を避けていました。

ところが、先日、その人に道すがら、まるで小さい子どものように「私の手を握って歩いてくれないか」と手を差し出されたことがありました。私は少々あわてながらも、軽く手を握って100メートルばかり町を歩きました。耳が遠くて、会話は一方的でしたが、その口調は柔らかく、手の感触から人の温かさを感じ、穏やか気持ちになりました。なぜ私の方から手を差し伸べなかったのだろうかと後悔するほどでした。

私たちに必要なことは、一方的な思い込みをせず、高齢者を尊敬する心を持ち、地域で触れ合うことのできる場をつくることなのではないかとそのとき思いました。

## ある町での高齢者の姿

私は、市内のある町で活動する高齢者グループに注目しています。

このグループの皆さんは、自分たち高齢者が、子どもたちの良い見

本になるうぐという趣旨で、ラジオ体操、あいさつの声かけ運動、交通安全運動、清掃ボランティアなど、地域活動を積極的に行っています。

十数年前の高齢者は、ゲートボールは一所懸命だけど子どもからのあいさつは無視しがち——という状況もあったと思いますが、この地域では、今や高齢者と子どもが笑顔で交流しています。

高齢者にとって、地域の人たちと顔見知りであり、触れ合う場があるということは、心豊かな生活と結びつくのだと感じました。

私も、我を張らず、地域の行事に進んで顔を出し、皆から愛される高齢者でありたいと思っています。

「倉吉市同和教育研究会」  
会員研修会

【と き】11月10日(土)午後1時30分～3時40分

【と ころ】上井公民館

【内 容】※参加費無料

①人権同和保育の実践発表

②講演会…「知的発達障がいのある人たちとの出逢い」

講 師…平井りえさん(スベ

シヤルオリンピックス日本・

鳥取設立準備委員長)

問 人権政策課(☎22-8130 /

☎22-8135)

22-8135)



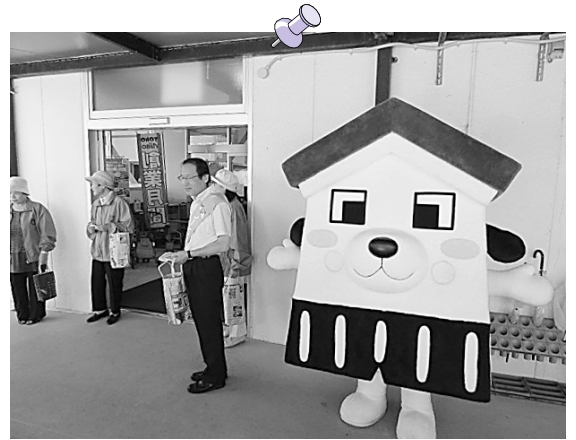
# まちがどピンナツプ

## ～中部地域ノーレジ袋推進キャンペーン～ 身近なところからエコしましょう

9月27日(木)

レジ袋の削減、地球環境問題に対する意識高揚を目的として、中部地域の事業者、団体、自治体などで構成する中部地域ノーレジ袋推進協議会が、買い物をする市民に向けて「マイバッグの持参」、「レジ袋の辞退」を呼びかけました。

新あじそうパープル店で行われたこの日の街頭キャンペーンでは、くらすけくん、トリピーも一緒になって「エコ」を呼びかけました。環境にやさしいライフスタイルへの第一歩として、ノーレジ袋の推進にご協力ください。



## ～第30回地域づくり団体全国研修交流会鳥取大会～ 歴史浪漫と山の恵み“くらすレトロ紀行”

9月29日(土)、30日(日)

この大会は、全国の地域づくり活動に携わる人たちが一堂に介して情報交換を行うものです。30回目を迎える今回は、鳥取県で開催され、倉吉市では、全体会と倉吉市分科会が開催されました。倉吉市分科会では、白壁土蔵群周辺と、高城・関金の農村部の2コースで、参加者が意見交換を行い、交流を深めました。

農村部では、蜂の子を炊き込んだおにぎりが振る舞われ、参加者は驚きながらも、おいしそうに頬張っていました。



## ～第59回倉吉市戦没者慰霊祭～ 平和の尊さを後世に伝えていくために

10月5日(金)

太平洋戦争などの戦闘や空襲等で犠牲となった尊い命の冥福を祈り、平和への誓いを新たにする「倉吉市戦没者慰霊祭」が今年も倉吉未来中心小ホールで執り行われました。

遺族や各種団体関係者など約120人が参列し、黙祷や献花を行なって英霊の魂を慰めました。

祭主の石田市長は、「皆さんの犠牲の上に、今の日本国の繁栄がある。かけがえのない命をもって教えてくださいました平和の尊さを後世に伝えていきたい」とあいさつしました。



## ～とよたかずひご講演会&ステージ発表～ ももんちゃんが倉吉にやってきました!

10月7日(日)

この催しは、市民の皆さんに読書の楽しさ、素晴らしさを知ってもらい、読書の習慣が定着するきっかけとなるよう、倉吉交流プラザで開催されました。絵本作家のとよたかずひごさんは、午前の講演会に続いて、午後のステージ発表にも飛び入り参加。読み聞かせの合間に、会場の若いお父さんに、「子育ては、大変だけどあっといいう間。楽しんでください」と話しかけるなど、会場は、終始温かい雰囲気、子どもも大人も絵本の世界に引き込まれていました。



～倉吉淀屋 邦楽演奏会～  
**秋と江戸の風情を満喫**

10月7日(日)

倉吉淀屋で、打吹三曲邦楽会の協力により、<sup>そう</sup>箏と尺八の演奏会が開かれました。

会は2部構成で、「千鳥の曲」、「都踊」など、計6曲が披露され、雅な音色が会場に響き渡りました。

訪れた地元の人や観光客は、倉吉に現存する最古の町屋建物で、日本の伝統的な調べを聴きながら、深まりゆく秋と、江戸時代の風情の両方を感じることができる、ぜいたくな時間を思い思いに満喫していました。



～おもちゃコレクター・鑑定士 北原 照久さん講演会～  
**感謝とありがとうは魔法の言葉**

10月8日(月・祝)

市内で開催中のレトロおもちゃマンガ展に関連し、「開運!なんでも鑑定団」でおなじみの北原照久さんの講演会が、高田酒造蔵(西仲町)で開催されました。自分の夢を実現させることの素晴らしさと、ツキを引き寄せる極意「万象肯定、万象感謝(全てを肯定し、受け入れ、全ての人や事柄に感謝する意)」について楽しく語りました。北原さんのレトロおもちゃマンガ展は、魚町の旧福光薬局で11月11日(日)まで開催しています。



～倉吉博物館特別展「大江磐代君顕彰展」～  
**天皇の母となった倉吉の女性を顕彰**

10月13日(土)

倉吉で生まれ、幼いころ京へ上って閑院宮家に奉公し、5人の王子の母となった大江磐代君。その第1子は、後の第119代光格天皇です。磐代君が亡くなってから200年目の節目に当たる今年、倉吉博物館で顕彰展が開催されています。

この日の開会式には、京都の聖護院門跡<sup>みやぎほうねん</sup>宮城奉年門主などが出席し、開催を祝いました。本展覧会では、大江磐代君の生涯を辿り、光格天皇の事蹟と、明治以降の顕彰活動を紹介しています(11月4日(日)まで開催)。



～第11回倉吉天女音楽祭～  
**天女の調と舞の夢のコラボ!!**

10月14日(日)

この音楽祭は、倉吉市出身の世界的サクソ奏者・MALTAさんが総合プロデュースを務め、今回は第11回を数えます。会場の倉吉未来中心大ホールでは、ビッグバンドと社交ダンス、MALTAさんと地元吹奏楽団による昭和歌謡曲の演奏、バレエ、合唱団とのコラボレーションなどが披露されました。

子ども和太鼓の「打吹童子ばやし」が演奏する中、飛び入りしたMALTAさんがアドリブでセッションするシーンなどもあり、会場を大いに沸かせました。





★★★★★★ 倉吉パークスクエア 11月の催し物 ピックアップ ★★★★★★

倉吉未来中心 (TEL23-5390/FAX47-0255)、倉吉交流プラザ (TEL47-1181/FAX47-1180)

倉吉未来中心 大ホール

■平成24年度第40回鳥取県高等学校総合文化祭  
演劇発表会

と き：11月3日(土)13:00～16:40  
11月4日(日)10:00～15:50

■クラリネット・トロンボーン・チェロ・ピアノで奏  
でる世界の音めぐりコンサート

と き：11月10日(土)14:00～

■吹奏楽フェスタ in まんが王国とっとり

と き：11月11日(日)14:30～

■第9回山陰の名手たちコンサート

と き：11月23日(金・祝)14:00～

倉吉未来中心 小ホール

■第56回神心流吟と舞発表大会

と き：11月4日(日)13:30～15:30

■めぐみ保育園 ハンドベルコンサート

と き：11月10日(土)13:30～14:40

■クアルテッド・カルド

と き：11月10日(土)18:30～

■小谷敦子ピアノ教室 発表会

と き：11月23日(金・祝)13:30～16:00

■鳥取県合同謡曲仕舞大会

と き：11月24日(土)10:30～16:00

■アマチュア・ダンス検定試験

と き：11月25日(日)11:00～14:30

倉吉未来中心 アトリウム

■新生とりアート2012(第10回鳥取県総合芸術文化祭)  
中部地区事業ええじゃないか、中部!

～未来を奏でる文化のまーち～

と き：11月17日(土)12:00～20:30  
11月18日(日)11:00～18:00

■MOA美術館倉吉児童作品展

と き：11月24日(土)～25日(日)  
13:00(初日)～16:00(最終日)

■第24回倉吉市公民館まつり(作品展示)

と き：11月29日(木)～12月1日(土)  
10:00～19:00(最終日は16:00まで)

倉吉交流プラザ 視聴覚ホール

■上方落語 第8回

と き：11月17日(土)おやこ寄席13:30～  
独演会18:00～

■倉吉市生涯学習講座「倉吉近代人物館」第5回

「前田寛治—洋画家—」

と き：11月23日(金・祝)13:30～15:00

ふれあい広場

■フリーマーケット「くらよし大市」

と き：11月25日(日)9:00～12:00

食彩館

■食彩館プチグル通りライブ

と き：11月25日(日)11:00～12:00



= 展覧会・展示会 =

《百花堂》 ■砂丘社展1日～6日 ■  
山内信個展8日～14日 ■ヴェュVue  
展16日～21日 ■朝倉和博個展23  
日～28日

《リフレプラザ倉吉》 ■モラ・キルトの会作品展1日  
～13日 ■パステル和アート 押花 ポーセラーツ  
&白磁ペイント四人展15日～29日

= スポーツ =

《市営陸上競技場》 ■第67回米子一鳥取間駅伝競走  
大会10日、11日

《市営ラグビー場》 ■全国高校ラグビー県予選大会4  
日、11日 ■高円宮杯わかとりU-18リーグ2012  
10日 ■第47回鳥取県高校サッカー新人大会17  
日、18日 ■サントリーカップ第9回全国小学生  
ラグビー選手権大会鳥取県予選25日 ■鳥取  
県ラグビーリーグ25日

《市営体育センター》 ■第7回鳥取県市町村協会交流  
レクリエーション祭バドミントン競技25日

《市営野球場》 ■第64回中国都市対抗軟式野球大会  
4日、18日、25日

《市営関金野球場》 ■第64回中国都市対抗軟式野球  
大会11日 ■第12回加藤伸一野球教室23日

# 市立図書館

倉吉市立図書館 ☎47-1183/☎47-1180  
せきがね図書館 ☎/☎45-2523

## 【今月のオススメ本】

### 「黄色い水着の謎」

奥泉 光/著(文藝春秋)

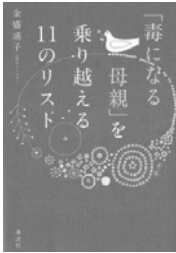
水着とケータイを残して消えた美女。不気味なストーカーの影。下流大学教師・桑潟幸一が事件解決に乗り出した!? 表題作ほか「期末テストの怪」を収録。



### 「毒になる母親」を乗り越える 11のリスト」

金盛 浦子/著(講談社)

不安の連鎖を断ち切れば、子育ては上手いく! これまで3,000家族の相談を受けた心理カウンセラーが、「毒になる母親」にならないための11のリストを紹介。



### 「ジャックと豆の木」

ジョン・シェリー/再話・絵

おびか ゆうこ/訳(福音館書店)

牛と引き換えに魔法の豆を手に入れたジャック。魔法の豆は天まで届く大きな豆の木になりました。雲の上には大きな家がありました。その家には人食い鬼が住んでいて…。



### 「ジャンヌ・ダルク伝説」

楠木 誠一郎/著(講談社)

麻美が15世紀のフランスにタイムスリップして出会った美少女は、伝説の乙女、ジャンヌ・ダルクだった。麻美は負傷したジャンヌの身代わりとなって戦場に立つが…。



## 【今月のイベント】

### 無料行政書士相談会

と き: 11月18日(日)

午前10時~午後3時

ところ: 倉吉交流プラザ 第2研修室(2階)

相談内容: 遺言・相続、隣地との問題、契約書作成など

☎鳥取県行政書士会事務局(☎0857-24-2744)

秘密厳守

11月の開館日 カレンダー	日	月	火	水	木	金	土
休館日: 5, 12, 19, 24, 26, 29日 資料整理休館日: 29日					1	2	3
○おはなしかい(11:30~) ☎	4	5	6	7	8	9	10
◇あかちゃんのおはなしかい(11:00~) ☎	11	12	13	14	15	16	17
□むかし話をきく会(11:30~) ☎	18	19	20	21	22	23	24
△おはなしかい(10:30~) ☎	25	26	27	28	29	30	

# 倉吉博物館

☎22-4409/☎22-4415

## 自然ウォッチング⑨「天神川のサケをみよう」

4年前に天神川から日本海に降りていったサケが大きくなって帰ってくる季節になりました。川で生まれたサケも、学校や家庭の水槽で生まれたサケも、一緒になって天神川に帰ってきます。

近年は海水温が上昇し、遡上数にも影響が出ていますが、4年前の自分を思い出しながら、一緒に観察しませんか。

と き: 11月11日(日)午前10時~正午ごろ

ところ: 天神川河川敷(小田橋東詰北側から河川敷に下りて南に1kmのところ)

※活動しやすい服装で参加してください。



▲昨年のウォッチングの様子

## 倉吉博物館講座④「倉吉線100年」

100年前の明治45年(1912年)年6月1日、倉吉線が開通しました。倉吉の人々が、鉄道敷設にかけた歴史を解説します。

と き: 11月17日(土)午後1時30分~3時

ところ: 上小鴨公民館

※申込・参加費不要

## \*\*\*\*\* 展覧会のご案内 \*\*\*\*\*

### ▶特別展「大江磐代君顕彰展」

会 期: 11月4日(日)まで

### ▶第56回鳥取県美術展覧会

【前期】会 期: 11月11日(日)~17日(土)

部 門: 洋画・版画・彫刻・写真

【後期】会 期: 11月21日(水)~27日(火)

部 門: 日本画・書道・工芸・彫刻・デザイン

※県展の会期中は無休です。

今月の休館日: 5日(月)、19日(月)